

## 大野市立阪谷小学校 –Sakadani Star Point Project (さかだに スター ポイント プロジェクト)

白山ユネスコエコパークに位置する大野市立阪谷小学校では、星空保護区として認定された地域の特性を活かし、星空と環境保護をテーマにした活動に取り組んでいます。本年度、5・6年生は星空環境を守りながら地域住民の意識を高める活動「阪谷スターポイントプロジェクト」(SSPP)を紹介しました。

---

### 活動の概要

阪谷小学校のある大野市では、南六呂師エリアが国内4例目の星空保護区、そしてアジア初のアーバン・ナイトスカイプレイス(市街地から近い場所で星が美しく見える地域)に認定されました。この美しい星空を未来に繋ぐために立ち上げたのが、「阪谷スターポイントプロジェクト」です。

---

### 具体的な取り組み

プロジェクトでは、星空保護を行動に移すため「スターポイントカード」を作成しました。このカードは、地域住民が星空の保護に結びつく行動を記録し、その取り組みの進捗を視覚化できる仕組みです。ポイントカードでは、光害対策、脱炭素、星空学びの3つの視点で行動を整理し、取り組みを呼びかけました。校内や地域での試行を通じて改良を重ねて作成されたカードは、今年2月、大野市役所の協力のもと、市民や企業に広く配付されました。さらに、子どもたちは星空保護の重要性を地域社会に広めるためのCMを制作し、プロジェクトへの理解と参加意欲を高めることを目指しました。

---

### プロジェクトの成果

星空保護の呼びかけが市民に広がることを通じて、子どもたちは自分たちの取り組みが地域社会に及ぼす効果を実感しました。阪谷小学校は、SDGs目標“13 気候変動に具体的な対策を”や“15 陸の豊かさを守ろう”に関連する取り組みを進め、持続可能な社会の実現に向けた活動を続けていきます。